

介護リーダー養成研修（一日短期集中コース）

介護リーダーになると、現場や会社でさまざまな困りごとに遭遇します。これらの困りごとをどのように解決していけばいいのか？ リーダーとしての「あるべき像」とは、どうすれば身につけることができるのか？ この講座では、コーチングやNLP（神経言語プログラミング）、心理学をベースに介護リーダーの悩みを解決する6つのステップ（①役割→②指示・指導→③スタッフ教育→④情報共有→⑤問題解決力→⑥リーダーシップ）を介護現場でよくある事例と解決策でわかりやすく解説していきます。介護現場経験者だからこそその事例や理論、その豊富な実践を交えた研修となっています。

内容

1. 【役割】 介護リーダーって、何をやるの？
2. 【指示・指導】
ベテランスタッフに指示・指導ができないのは、なぜ？
事例＞入浴介助、いきすぎた洗身をするスタッフ
3. 【スタッフ教育】 やる気のないスタッフ、
指示まちスタッフの対処法がわからない！
事例＞何を言っても響かない、ため息ばかりのスタッフ
4. 【情報共有】
沢山ある情報をスタッフ間で共有できないのは、なぜ？
事例＞病院が違う！ ご利用者もヘルパーも待ちぼうけ
5. 【問題解決力】 スタッフ同士が、仲が悪くてリーダー業務が行えない
事例＞スタッフの愚痴ともいえる相談が相次ぎ
管理者業務が行えない
6. 【リーダーシップ】
介護リーダーに必要なリーダーシップがわからない！
事例＞女性スタッフの取扱説明書が欲しい

講師：三田村薫（みたむら・かおる）
主任介護支援専門員／米国NLP協会認定マスタープラクティショナー／JADPメンタル心理カウンセラー／GCSプロフェッショナルコーチ／NRTトランスフォーマー／AOC認定コーチ／一般社団法人日本ポジティブ教育協会認定レジリエンス・トレーナー
3suncreate（サンクリエイト）代表
私が介護の現場にいたころ、さまざまな研修やセミナーに参加しても、いつも違和感がありました。介護現場に則していない事例や理論、ロールプレイング。介護は、キレイ事ではありませんし、実際に重労働な上、精神的ストレスも加わります。現場たたきあげの私だからこそ、お伝えできることがあります。

【受講者の声】 ●現場での具体例が多く共感できた ●自分と向き合い、苦手な人も信頼関係を築けるよう積極的にコミュニケーションを取ろうと思う ●「効き感覚」に合わせてタイプ別に適切なコミュニケーションを取ってきたい ●職場で即実践できることをたくさん教えてもらった ●自分の価値観に縛られてスタッフを評価していたことに気づいた ●ワークもたくさんあり充実した研修だった ●リーダーになりたての私が直面している問題ばかりだった ●共感できる事例ばかりで、何度もうなずき理解が深まった 他多数

4/28 10:00～16:00 料金 11,000円

受講対象 全ての介護従事者
 研修会場 国労大阪会館 大阪市北区錦町2-2 天満駅より徒歩5分
 申込方法 下記FAXおよび電話にて受け付け
 主催 お茶の水ケアサービス学院 お問い合わせ TEL03-3863-4000 FAX03-3863-4006

FAX 03-3863-4006

ネット配信サービス加入者は半額での受講が可能です！！

お名前	フリガナ	役職	ネット配信の加入の有無	有・無
		事業所名		
住所	(〒 -) (事業所・自宅)			
TEL	FAX	e-mail		

注意：お申し込み後（お申込み日を1日目とします）、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額がかかります。尚、申込日に拘らず4/14以降のキャンセルは全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。 ※キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。